



S*Plex3 (クラウドストレージサービス) が
ITセキュリティの国際標準規格「コモンクライテリア」の認証を取得。
～クラウドストレージサービス関連で国内初の認証取得～

スカパーJSAT 株式会社(本社:東京都港区、代表取締役 執行役員社長:秋山 政徳、以下、スカパーJSAT)は、企業が扱う大容量のデータを安全に蓄積するクラウドストレージサービス「S*Plex3 (エスプレックス スリー)」において、ITセキュリティの国際標準規格「コモンクライテリア」(ISO/IEC15408)に基づく認証を取得いたしました。本件は、国内におけるクラウドサービス関連で初の認証となります。

クラウドストレージサービスの普及が急速に進み、企業がサービスの導入可否を検討するに際して、セキュリティに関する信頼性が確保できるかどうか重要な判断要素の一つになっています。スカパーJSATでは、昨年6月より強固なセキュリティ機能を備えたハイセキュリティストレージ技術としてS*Plex3を提供しています。

S*Plex3は分散型のストレージサービスとして、蓄積するデータを断片化した上で国内7ヶ所の堅牢なデータセンターに均等に分散させて保管しています。このため、データが元の形のまま存在せず、しかも地理的にも集中して存在しません。特定のデータセンターのデータが不法に持ち出された場合の解読が不可能なだけでなく、外部からのアタックや情報漏洩の最大の原因である内部漏洩にも非常に強いという特長を有しています。スカパーJSATではそのセキュリティの高さを客観的に証明するため、特に蓄積データ消失時の復元や蓄積データのアクセス制御などのセキュリティ機能について、S*Plex3提供前からコモンクライテリア認証申請の準備を開始し、今般、認証取得に至りました。

S*Plex3はASP・SaaS事業者様や通信キャリア様へのストレージの卸売りモデルを志向しています。卸売りをさせて頂く事業者様が提供されるサービスに付加価値を与えるものとして、主に次のようなニーズに対し有効な価値を提供できるものと考えています。

- ・医療データ(電子カルテ、診断画像など)の保管
- ・自治体における機密情報の保管(自治体クラウドとの連携、自治体間分散ストレージ)
- ・会計事務所、法律事務所などにおける顧客データの安全な保管
- ・大企業における大容量データの安全な保管。バックアップなど
- ・研究機関などにおける機密データの保管

スカパーJSATは、今回の認証取得を背景に、S*Plex3の高い機密性をより一層理解していただくことにより、クラウドストレージサービスの新しい可能性を切り開いていきます。

【1】コモンクライテリアによる認証制度について

コモンクライテリア(ISO/IEC15408)とは、情報システムやハードウェア、ソフトウェア等の IT 関連製品のセキュリティ機能を評価するための国際的な標準規格です。コモンクライテリアに基づいて評価・認証された IT 関連製品は、国際的な相互承認アレンジメント(CCRA: Common Criteria Recognition Arrangement)に参加する世界 26 カ国(2010 年 10 月現在)において、認証製品として受け入れられます。

日本国内においては、独立行政法人情報処理推進機構(以下、IPA)が「ITセキュリティ評価及び認証制度(JISEC: Japan Information Security Evaluation and Certification Scheme)」として運用しており、IT 関連製品のセキュリティ機能の適切性・確実性を、第三者機関(評価機関)が評価し、その評価結果を認証機関である IPA が認証する体制となっています。

IT セキュリティに対する注目が集まる中、本制度に基づき認証を受けることの意義が益々高まってくるものと期待されています。

参考

- ・独立行政法人情報処理推進機構については、下記 URL ご参照。
<http://www.ipa.go.jp>
- ・ITセキュリティ評価及び認証制度については、下記 URL ご参照。
<http://www.ipa.go.jp/security/jisec/scheme/index.html>

【2】認証内容について

今回、スカパーJSAT が取得したコモンクライテリア認証の内容は次のとおりです。

なお、認証内容の詳細については、本日より、IPA のホームページ内に掲示されておりますので、ご参照ください。

http://www.ipa.go.jp/security/jisec/certified_products/c0275/c0275_it9277.html

評価の対象(TOE) : S*Plex3 クラウドストレージサーバシステム

TOE(Target of Evaluation)は、S*Plex3 クラウドストレージサービスの基幹をなすスカパーJSAT が設置するサーバシステムを対象とするものであり、S*Plex3 クラウドストレージサービスの利用者環境その他の構成要素を含むものではありません。

TOE バージョン : Version 1.00

認証取得日 : 2010 年 9 月 28 日

評価保証レベル : EAL1+ ASE_OBJ.2、ASE_REQ.2、ASE_SPD.1

評価機関 : みずほ情報総研株式会社 情報セキュリティ評価室

セキュリティ機能 :

分散 / 復元機能

データを分散して保管・復元する機能。

アクセス制御機能

アクセス権限に従って、権限の無いデータへのアクセスを制限する機能。

完全性検証機能

一時的または長期的に保管するデータの完全性の検証を行う機能。

高信頼チャネル機能

送受信されるデータを SSL/TLS を利用して暗号化し、通信する機能。



CCRA 認証マーク

【ご参考】S*Plex3 クラウドストレージサービスに関して

専用サイト

次の URL にて S*Plex3 クラウドストレージサービスを紹介しておりますので、ご参照ください。

<http://www.splex3.com/>

お問い合わせ先

E-mail: info@splex3.com